

地方版図柄入りナンバープレートについて（金沢市提出資料）

1. ご当地ナンバー導入の経緯・成果

平成 17 年 3～4 月 金沢ナンバー実現の署名運動及びアンケート実施

[結果] 署名 150,890 名

アンケート 導入支持：75.4%

平成 17 年 4～5 月 金沢市を含む 2 市 2 町の議会が導入を支持

平成 18 年 10 月 金沢ナンバー誕生

【マナーリング】

(本市の導入に係る活動の特徴)

- ・行政・議会関係者だけでなく、市民団体・経済団体等幅広い層を巻き込んだ要望活動を展開
- ・交通マナー向上も併せて、市民啓発運動を展開
(マナー向上の証「マナーリング(右参照)」配布)

(成果) 対象車両の約 3 / 4 が金沢ナンバーを導入【H26 年度末】

(導入車両数 200,067 台 導入率 77.2%)



2. 原動機付き自転車ナンバーに関する取組

本市では、平成 25 年 8 月より原動機付き自転車のご当地ナンバーを交付しています。

図柄は、金沢の冬の風物詩である「雪吊り」と加賀藩前田家の「梅鉢紋」を雪に見立てています。(下記)



・図柄の選考について

金沢美術工芸大学の学生にデザインを委託。選考委員会を組織し、「金沢らしさ」「誰からも親しまれる」「原動機付き自転車の個性を消さない」の 3 点を基準に 1 点を選定
上記図柄は、特に金沢の魅力である「上品さ」「繊細さ」を引き立てていることから、選考されました。

・導入による効果・実績

金沢への愛着や誇りの意識を醸成

全課税台数の約 2 割が図柄入りナンバーを利用【H26 年度末】

ヒアリング項目への回答

【問1】 ご当地ナンバーの導入後、地域振興、観光振興、地域の連帯感の醸成等にどのような効果があったとお考えでしょうか。また、ご当地ナンバーを導入後、ご当地ナンバーを活用した地域振興、観光振興等の施策の新たな取り組みがありましたら、具体的にお答えください。

【回答】 金沢ナンバーについては、導入運動自体が、圏域2市2町の連帯感醸成の一助となったほか、「地域振興」や「交通マナーの向上」に資するものとして、様々な事業を展開してきました。

具体的には、「金沢ナンバー」をキーワードに圏域の観光地を巡るスタンプラリーやマナーアップキャンペーン、マナー向上を心掛ける「金沢ナンバー・サポーターズ・クラブ」の発足、その証としての「マナーリング」ステッカーの配布などです。その効果として、導入半年の金沢ナンバーの普及台数は導入10地域中第2位の台数となりました。

【問2】 地方版図柄入りナンバープレートの効果として、どのようなものが想定されるとお考えでしょうか。また、地方版図柄入りナンバープレートを活用して、どのような取り組みを実施したいとお考えでしょうか。具体的にお答えください。

【回答】 金沢ナンバーの導入の際には、「走る広告塔」として金沢ナンバーを付けた車が全国を走行することにより、金沢という地名を認識してもらえる効果を想定していました。そこに図柄が加わることとなれば、地名と図柄との相乗効果により、さらに金沢のイメージが広がるものと想定されます。

図柄決定の際には、例えば図柄を全国公募することで、金沢を全国にアピールできるとともに、金沢ナンバー導入時のように、地域振興や交通マナー向上施策を展開することも考えられます。

【問3】 東京五輪特別仕様ナンバープレートと同様、地方版図柄入りナンバープレートの交付に合わせて寄付金を募集することも考えられます。

寄付金付き地方版図柄入りナンバープレートの効果として、どのようなものが想定されるとお考えでしょうか。また、寄付金を元にしてどのような事業を行うのがふさわしいでしょうか。具体的にお答えください。

【回答】 寄付金が地域の財源になれば、ナンバー交付を通じて地域に誇りを持つことにつながるものと考えます。また、寄付金は、地域振興のほか、交通マナー向上などのソフト施策や、バスやタクシーのバリアフリー化等交通サービス基盤の強化など、自動車関連の施策に充てるのがふさわしいと考えます。

【問4】 図柄入りナンバープレートについて、東京五輪特別仕様ナンバープレートは図柄を最大3種類を国土交通大臣が決定した上で、ユーザーが選択できるようにすることを検討しておりますが、地方版図柄入りナンバープレートについてはどのようにお考えでしょうか。

図柄について、複数の種類から選べた方が良いという意見がある一方、種類が増えれば、ナンバーの識別に支障が生じる、提案から選定・交付開始まで相当の期間を要することとなる可能性があるなどの課題があります。

【回答】 金沢市では、既に、金沢の冬の風物詩である「雪吊り」と加賀藩前田家の「梅鉢紋」を雪に見立てた原動機付き自転車の図柄入りナンバーを交付していることもあり、金沢のイメージをさらに全国に展開していくためには、複数の種類からの選択よりも、1種類に限定した方が効果的であると考えます。

【問5】 地方版図柄入りナンバープレート（寄付金付きを含む）の制度設計に対する率直なご意見、ご要望等があればお答えください。

【回答】 金沢は工芸のまちであり、例えば金箔の活用や加賀五彩といわれる色彩の活用が可能となれば、他地域との差別化が図れます。このように制度設計の際には、ナンバーに着色するための材料や色彩のバリエーションについて検討されるなど、地方の声に耳を傾けていただくことを要望します。